

# 2次試験 合格ゼミ (1次 並走 安心コース) (12月～5月)

ステップ	日・祝 夕方 (PM 5:00～)	重点 科目	講座 概要	修得する知識・技能 <small>少人数ゼミ形式で対話を重視しております</small>
基礎 ステップ	12月22日	インプット 講義 & 導入 演習	本試験を解くために必要な知識をセットアップ  ならびに、合格のための正しい学び方・努力の方向性の把握を行います。	【2次試験を突破するために必要な知識や考え方を一通り学ぶステップです】  <ul style="list-style-type: none"> <li>FINAL PAPER BASEMENT講義</li> <li>事例攻略シート (2次試験の必須知識集)</li> <li>メリット・デメリット100問100答</li> <li>読み解きワーク (2次試験の与件、設問の読み方の高速・高精度化)</li> <li>再現答案分析ワーク(事例別に解説・ディスカッション)</li> <li>80分のタイムマネジメント(解答作成手順)</li> <li>構文のつくり方(設問分析シート)導入解説と演習</li> <li>財務会計解答の手順と対応力向上講義</li> <li>合格答案練習帳</li> </ul>
	1月5日			事例演習時の標準的時間割 20分:基本知識確認
	1月12日			120分:設問分析シート(設問分析方法の理解)
	1月19日			80分:事例演習
	1月26日			60分:解説・その場添削・質疑応答・ディスカッション
	2月2日			20分:課題の確認等
	2月9日			
	2月11日			
応用 ステップ	2月16日	事例 I	設問と事例文を対応付けて、効率的に解答を導き出すために必要な解法  読み方 考え方 書き方  を高めていきます。	【基礎ステップで学んだ知識・技能を答案作成に結び付けていくステップです】  <ul style="list-style-type: none"> <li>設問分析シート(構文のつくり方)により、読み、考え、書く、手順を身に付けます。</li> <li>1. 設問で問われていることを詳細に把握し</li> <li>2. 応えていくべき答案要素を知識と事例文から抽出する方法を学び</li> <li>3. 読み取った要素を文章化する技術を習得します。</li> <li>分析した設問をもとに事例を解き、思考プロセスの確認を行います。</li> <li>「なぜ、正しい思考プロセスをとれなかったか」</li> <li>「正解に辿りつくにははどようしたらよいか」</li> <li>一つひとつ過去問を解きながら具現化していきます。</li> </ul>
	2月23日	事例 II		事例演習時の標準的時間割 20分:基本知識確認
	2月24日	事例 III		100分:設問分析シート(設問分析の実践)
	3月1日	事例 IV		80分:事例演習
	3月8日	事例 I		80分:解説・その場添削・質疑応答・ディスカッション
	3月15日	事例 II		20分:課題の確認等
	3月20日	事例 III		
	3月29日	事例 IV		
完成 ステップ	4月5日	事例 I	限られた時間の中で、ブレることなく合格に直結する思考プロセスの確立  本試験会場で合格答案を完成させる実戦対応力を養います。	【応用ステップで学んだ解法・技能を合格レベルに引き上げるステップです】  <ul style="list-style-type: none"> <li>80分で解いた答案を確認し、その場でフィードバックしながら実現可能な、あるべき合格答案を限られた時間の中で作成できるよう実力を高めていきます。</li> <li>最新出題傾向と予想論点、過去問に基づいた詳細な読解のテクニック、時間の管理・直近の合格者に負けない文章作成のこつ等</li> <li>合格に必要なエッセンスを余すことなくお伝えします。</li> <li>この段階になるころには、合格までの経路が明確化できていることと思います。</li> </ul>
	4月12日	事例 II		事例演習時の標準的時間割 20分:基本知識確認
	4月19日	事例 III		80分:事例演習
	4月26日	事例 IV		60分:設問分析シート(設問分析と対応力完成)
	5月10日	事例 I		100分:解説・その場添削・質疑応答・ディスカッション
	5月17日	事例 II		20分:課題の確認等
	5月24日	事例 III		
	5月31日	事例 IV		

このステップは、知識の習得とSLAの解法の理解を中心にめします。あわせて、この時期だからこその個々の弱点や課題の克服に、講師と相談しながら、じっくり取り組んで頂きます。

SLAの解法を演習課題でレビュー・実践しながら身に付けて頂きます。個々の受講生の習得度にも配慮し、必要に応じてフォローしていきますので安心して学べます。

基礎・応用ステップを土台に、本試験問題を解くための、さまざまな技術を集中的にお伝えします。さまざまなことを見てきて講義が楽しみになるでしょう。

全24回(全24日間)  
受講時間: 17:00～22:00

受講できない日程がある場合は振替、個別アドバイス等に対応しますのでご相談ください。

早稲田 教室 通学 講座 (スカイプ受講選択可)	配布教材 ①FINAL PAPER BASEMENT(知識・フレームワーク集) ②事例攻略シート(事例 I～IV + 全体・共通) ③高速・高精度 読み解きワークブック(読解ワーク) ④メリット・デメリット100問100答(メリデメリル) ⑤設問分析シート(構文のつくり方) ⑥合格答案練習帳(5年分) ⑦構文のつくり方ポケットブック ⑧その他各種教材
受講料	192,000円(税込) <small>教育訓練給付制度を申請予定の方は事前にお申し出ください。</small>
お支払先	ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキョウ)支店 (当座)0695536 株式会社 SLA カ)エスエルエー